

白山高校の生徒のみなさんへ

2・3年生には4月6日に放送で、1年生には7日に入学式で、メッセージを伝えてから1か月が経ちました。みなさんは毎日、どのように過ごしていますか。

国の緊急事態宣言延長を受けた県の実施方針により、**県立学校の臨時休業も5月31日（日）まで延長となります。**

5月4日（月）、政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議から、新型コロナウイルス感染症に対する対応が長丁場になること、その対応に備えた「新しい生活様式」が必要になることが提言されました。その中に、「外出や会話の際はマスクを着用する。他人とは2メートル離れ、真正面での会話はしない」、「誰とどこで会ったかメモをする。帰宅したら30秒かけて手を洗い、シャワーを浴びて着替える」といった、個人の生活の在り方にまで踏み込んだ内容が示されています。これからは、「当たり前」が変わります。社会に出た時の「礼儀」も変わるかもしれません。

ですが、**変わらないこと、忘れないでほしいことがあります。それは、今、これを読んでくれているあなたが、「白山高校の生徒だ」ということです。**

3月2日から全ての県立高校が臨時休業となり、5月31日（日）まで続き、登校日もありません。その後、神奈川県教育委員会が、その時点の状況を踏まえ、生徒の安全・安心を第一に、準備期間を含めて一定期間をおいてからの分散登校、時差通学・短縮授業などの段階的な再開を検討するということが示されています。したがって、これまで当たり前だった、一つの教室にクラス全員が集まる授業は、まだまだ先になるかもしれません。

そのため、白山高校では、いくつかの新たな取組をします。その一つとして、みなさんに送る課題に、①学習の目標、②評価の観点、③評価規準（この課題に取り組むと、どんな力が身に付くか）を示します。また、「G Suite for Education の Classroom」を使ったオンラインでの指導にもチャレンジします。そして、提出してもらった成果物は、1学期の成績をつける際の材料とします。通常の授業であれば、限られた時間で提出となりますが、今なら、教科書等を使って調べたり、落ち着いて考えたり、何度も見直したりして提出することができます。また、わからないことがあれば、Classroom への返信等で質問をすることもできます。そうやって、学習のプロセス（過程）を大切に、学習への意欲を高めてもらいたいと思います。

最後になりますが、不要不急の外出を控え、自宅でも手洗いや咳エチケット・十分な睡眠と適度な運動・バランスの取れた食事に心がけ、臨時休業を乗り切ってください。学校が再開した時の楽しい高校生活を想像してみることも大切です。一日も早く、みなさんと学校で再会できる日を心から待ち望んでいます。

令和2年5月6日

白山高等学校長 中野 真理